

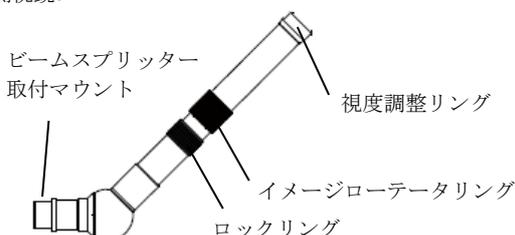
機械器具（22）検眼用器具
一般医療機器 細隙灯顕微鏡（35148000）「スリットランプ SL-D2」
「スリットランプ SL-D4」
「スリットランプ SL-D7」
「スリットランプ SL-D8Z」
「スリットランプ SL-2G」
「スリットランプ SL-D701」の付属品

側視鏡、ビームスプリッター

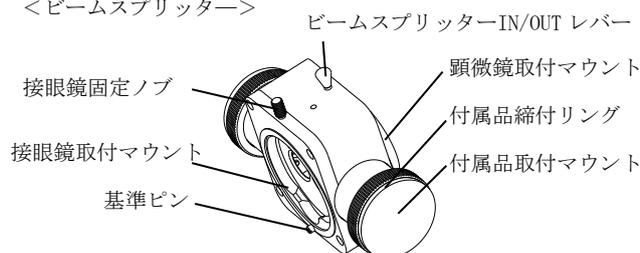
【形状・構造及び原理等】

1. 構成

本品は、側視鏡とビームスプリッターで構成される
＜側視鏡＞



＜ビームスプリッター＞



2. 寸法

側視鏡：346mm(W)×64mm(D)×286mm(H)

ビームスプリッター：

135mm(W)×52mm(D)×92~115mm(H)

3. 使用環境

温度：10℃～40℃

湿度：30%～90%（結露なきこと）

気圧：700hPa～1060hPa

【使用目的又は効果】

＜側視鏡＞

ビームスプリッターとともにスリットランプ本体の顕微鏡部に組み合わせ、検者と同時に観察像を観察するために用いる。

＜ビームスプリッター＞

スリットランプ本体の顕微鏡部に組み合わせ、観察光を分割するために用いる。

【使用方法等】

＜取り付け方法＞

1. スリットランプにビームスプリッターを取り付けます。
2. ビームスプリッターの付属品取付マウントに側視鏡のビームスプリッター取付マウントを取り付け、ビームスプリッターの付属品縮付リングを廻して、本品を固定します。

＜使用方法＞

1. テスト棒をスリットランプに取り付け、黒い面を顕微鏡に直角にセットします。
2. ビームスプリッターのレバーを IN 側に設定します。
3. スリットランプの照明明るさ調節ノブを中間位置にします。

4. スリットランプのスリット開閉ノブ、絞り、スリット長さ変換ノブを回して φ10mm の照明にします。
5. 側視鏡の視度調節リングを反時計回りに止まるまで回します。
6. 側視鏡の視度調節リングを時計回りに回して、本品にてテスト棒がはっきりと見えた所で止めます。
7. 側視鏡のロックリングを上スライドして、イメージローテータリングを廻すことで、観察像を 360 度回転させることができます。所定の位置でロックするには、ロックリングを下にスライドします。

詳細はスリットランプ本体の「取扱説明書」を参照のこと。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

本品が確実に取り付けられていること。

廃棄

装置を廃棄する場合は、廃棄、リサイクルに関する自治体の条例に従うこと。

詳細はスリットランプ本体の「取扱説明書」の「安全に関する一般的な情報」及び「安全に使うための表示と図記号」を熟読し、遵守すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 貯蔵・保管（非包装（非梱包）状態）

温度：10℃～40℃¹⁾

湿度：10%～95%（結露なきこと）

気圧：700hPa～1060hPa

¹⁾ 本機器は、ISO 15004-1 の保管温度条件を満たしておりません。温度が 40℃よりも高くなる場所や、10℃よりも低くなる場所に本機器を保管しないでください。

2. 貯蔵・保管（包装（梱包）状態）

温度：-20℃～50℃

湿度：10%～95%

気圧：700hPa～1060hPa

3. 輸送（包装（梱包）状態）

温度：-40℃～70℃

湿度：10%～95%

気圧：700hPa～1060hPa

4. 保管場所については次の事項に注意すること。

- (1) 水のかからない場所に保管すること。
- (2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に保管すること。
- (3) 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意すること。
- (4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

5. 耐用期間

正規の保守点検を行った場合に限り、納入されたときから 8 年（自己認証 [当社データ] による）

取扱説明書を必ずご参照下さい

【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

しばらく使用しなかった機器を再使用する際には、使用前に必ず機器が正常かつ確実に取り付いていることを確認すること。

項目	点検時期	点検内容
点検	使用前	・視度調節 ・構成品が確実に取り付いていること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

株式会社 トブコン

TEL 03-3558-2506